

2016年6月1日(水曜日)の**日刊工業新聞**に **ゴチパン店・ベトナム実習生**について 紹介されました

パン・アキモト

パン・アキモト(栃木県那須塩原市、秋元義彦社長、0287・65・3351)がベトナムのダナン市に開いたベーカリー「ゴチパン」の滑り出しが好調だ。日本式の菓子パンを広めつつ、独

立起業を目指す現地の若者にパンの製造技術や販売ノウハウを伝授する。今後、ベトナムを軸にアジアで「町のパン屋」のフランチャイズ展開の夢を持つ。(栃木支局長・山中久仁昭)

グローバル経営

適地
生産

適地
販売

ベトナムに「町のパン屋」

本社工場(那須塩原市)で研修中のベトナムの若者3人。日本式の菓子パンはベトナムでも人気だ



「熟成されたおいしいパンと、おもてなしの心を持つ日本風のパン屋を現地に根付かせたい」。秋元社長はそんな思いを胸に2015年1月、ダナン市にベトナム現地企業などと合弁会社を設立。同年8月に開店したゴチパンは、菓子パンや調理パンなどを1日当たり計1000個ほど販売する。店内で飲食もでき、連日にぎわっている。延べ床面積は約80平

方分で、一連の設備には数百万円を投じた。ベトナムは親日的な国だが、フランス統治時代からフランスパンが普及しているため、日本式の菓子パンは珍しい。ダナンにはリゾート地と大規模産業団地がある。住民の所得向上や駐在外国人の増加などに伴い、ふっ

「日本風」現地の若者に伝授

「熟成されたおいしいパンと、おもてなしの心を持つ日本風のパン屋を現地に根付かせたい」。秋元社長はそんな思いを胸に2015年1月、ダナン市にベトナム現地企業などと合弁会社を設立。同年8月に開店したゴチパンは、菓子パンや調理パンなどを1日当たり計1000個ほど販売する。店内で飲食もでき、連日にぎわっている。延べ床面積は約80平方

「熟成されたおいしいパンと、おもてなしの心を持つ日本風のパン屋を現地に根付かせたい」。秋元社長はそんな思いを胸に2015年1月、ダナン市にベトナム現地企業などと合弁会社を設立。同年8月に開店したゴチパンは、菓子パンや調理パンなどを1日当たり計1000個ほど販売する。店内で飲食もでき、連日にぎわっている。延べ床面積は約80平方

フランチャイズ展開も検討



本語が堪能な学生の紹介を受けた。開店に当たってはその卒業生を採用した。リダー候補には日本本社で約3カ月間の研修を実施。一方、日本の外国人技能実習生制度を活用し、ベトナム人3人に今年初めから本社で3年間の実習を開始した。いずれも、日本独自のきめ細かな製造技術や接客手法を教え込む。秋元社長は今後、ベトナムのフランチャイズ展開で、ゴチパンから「町のパン屋」という原点に立ち返り、世界を見据えた新たな挑戦といえる。

ベトナム中の部のダナンにオープンしたベーカリー「GOCHI PAN」(ゴチパン)